



## 関西国際空港で旅行支援アプリ「WAmazing」のサービスを開始 訪日旅行者を対象に日本滞在をより快適に楽しむための機能と情報を提供

関西エアポート株式会社は、関西国際空港において訪日旅行者を対象としたスマートフォン向け旅行支援アプリ「WAmazing（ワメイジング）」サービスの提供を開始することをお知らせします。アプリから事前予約の上、関西国際空港で無料 SIM カードをお受け取りいただき、快適なインターネット環境をご提供するとともに、日本国内の宿泊施設や観光アクティビティ、交通機関などの検索・予約・購入が可能になります。また、関西国際空港の免税店事前予約サービスや直営両替割引情報など、お得な情報もアプリ上で確認いただけます。

現在、年間で約 340 万人※のお客様が関西国際空港を利用している台湾および香港へサービスを開始し、今後、東アジアへのサービス拡大を計画している WAmazing 株式会社のサービスを取り入れることにより、訪日旅行をより快適に楽しんで頂ける機会を提供します。

関西エアポート株式会社は、今後も空港をご利用されるお客様がワクワクして日本の旅を楽しんでいただけるようなサービスの提供に努め、快適で楽しい旅の体験を創造してまいります。

### ○WAmazing サービス概要

運営会社：WAmazing 株式会社

対象者：台湾・香港に居住する訪日旅行者（対象国は拡大予定）

対応言語：中国語繁体字（対象国にあわせ拡大予定）

サービス内容：出発前および滞在中、アプリにて日本国内の宿泊施設や観光アクティビティ、交通機関の予約・購入が可能

対象 OS：iOS (iPhone) 版、Android 版

サービス開始日（SIM カード受取機設置日）：2017 年 10 月 1 日（日）

SIM カード：通信容量 500MB、15 日間無料で利用可能  
（アプリから追加購入可能）



アプリイメージ



受取機イメージ

### ○アプリ利用手順

- ・訪日旅客が自国(台湾・香港のみ可能)にてアプリをダウンロード、会員登録（無料）
- ・関西国際空港到着時、SIM カード受取機にアプリをかざし、SIM カードを受領（無料）
- ・SIM カードを手持ちのスマートフォンにセットし、サービスの利用開始

### ○SIM カード受取機設置場所

第 1 ターミナルビル 1 階 国際線到着フロア南到着口付近



※出典：法務省入国管理局統計

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社  
コーポレートコミュニケーション部  
Tel：072-455-2201

Shaping a New Journey



関西エアポート株式会社は、関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社とVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。

関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目標としています。

関西エアポートは、2015年12月15日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を44年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」（実施契約）を締結しています。

詳しくは、関西エアポート株式会社ホームページ：[www.kansai-airports.co.jp/](http://www.kansai-airports.co.jp/)をご参照ください。

|      |   |       |  |
|------|---|-------|--|
| 本社   | 大阪府泉佐野市泉州空港北1番地<br>大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上） | 資本金   | 250億円  |
| 代表者  | 代表取締役社長 山谷 佳之<br>代表取締役副社長 エマヌエル・ムノント    | 設立年月日 | 2015年12月1日   |
| 事業内容 | 関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、<br>管理受託業務等        | 株主    | オリックス40%、<br>ヴァンシ・エアポート40%、<br>その他の出資者20% <sup>1</sup> |



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界36カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。

2014年に50周年を迎え、これからも経営戦略である“「金融+サービス」の加速化”、“アジア等新興国の成長を取り込む”を推進し、新たな事業機会の獲得と持続的な成長を目指すと同時に、社会に貢献してまいります。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、35空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するフランス13空港、ポルトガル10空港（リスボンのハブ空港含む）、カンボジア3空港、日本2空港、ドミニカ共和国6空港、そしてチリのサンチアゴ空港には、合計で200社を超える航空会社が就航し、2016年の旅客者数は1億3,200万人にのびます。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとして、1万1,000人のスタッフの専門知識と経験を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして既存空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設を行っています。2016年の連結売上高は10億5,000万ユーロに達します。

詳細は [www.vinci-airports.com](http://www.vinci-airports.com) をご覧ください。

<sup>1</sup> 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジェイティービー、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構